

2022年1月25日

太陽光パネル（自家消費用屋根置き型）の拡大導入開始！

ファミリーマートは持続可能な社会の実現に貢献するため、2030年及び2050年に向けた中長期目標として「ファミマecoビジョン2050」を策定しています。

この度、目標の一つである「温室効果ガス（CO₂）削減」の一環として、太陽光パネル（自家消費用屋根置き型）の拡大導入を2022年1月から開始しました。太陽光パネルを既に導入済みのファミリーマート約2,000店に加え、未導入既存店舗への導入となります。1月は6店舗（※）に導入し、今後は順次拡大予定です。

※清水公園東店（野田市）、南流山八丁目店（流山市）、東秋留店（あきるの市）
さいたま二ツ宮店（さいたま市）、日進栄二丁目店（日進市）、芦原橋駅前店（大阪市）



【参考資料】

ファミマecoビジョンは、「温室効果ガス（CO₂）削減」の他、「プラスチック対策」、「食品ロス削減」の3つのテーマに基づき数値目標を設定しています。



◆2020年度 温室効果ガス削減の主な実績

- ・ 太陽光発電パネル（自家消費）既存切替店舗数 218店
- ・ CO₂冷媒を使用した冷蔵・冷凍ケースの導入店舗数 41店
- ・ LED照明器具切替店舗数 6,350店

あなたと、コンビに、